

## 5. 臨海部を変える

### 1. 提案のタイトル

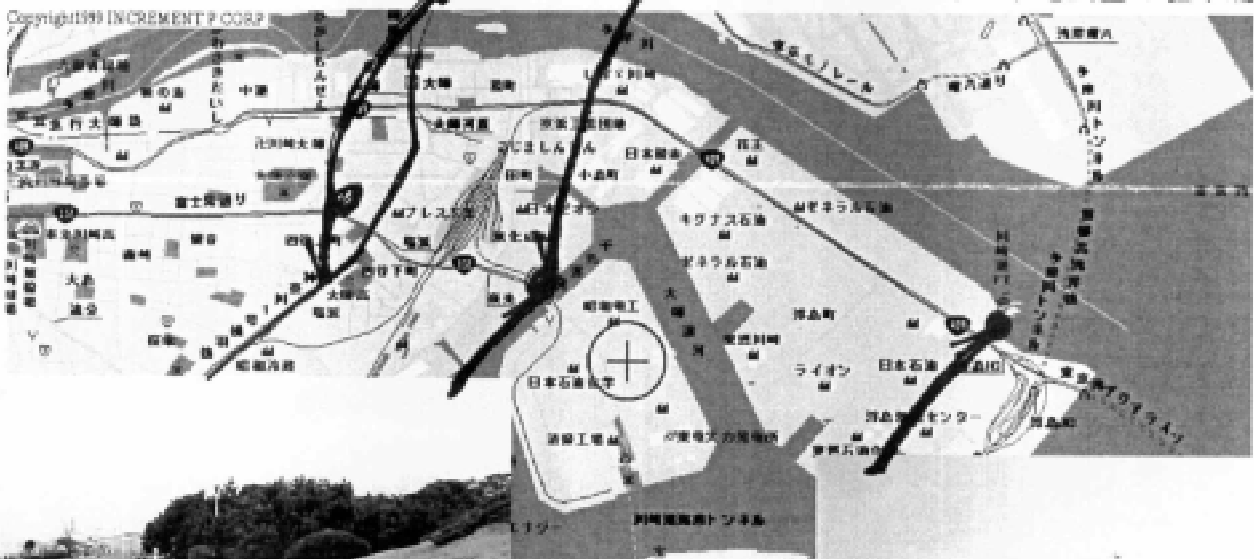
臨海部の区画整理並びに公園整備や再生計画の推進

### 2. イメージを伝える写真・絵・図など



渋滞がひどい改造後の産業道路 ↑

↑ 放置車両やゴミで一杯の千鳥公園の駐車場



栈橋の向きが悪い



公園敷地は大きい千鳥町公園 ↑

浮島釣り公園 →

今、臨海部の再開発が叫ばれていますが、再開発どころか現在の姿では都市としての機能構成すらも危うい現状です。

放置車両を含めた不法投棄によるゴミ問題は公園を含む各所に放置  
改良成った産業道路は渋滞が発生、将来大師橋が完成、首都高速の延長工事完成、東京側環状8号線完成時は産業道路に車輛集中

臨海部に最終末処理場の建設ラッシュ、産業道路東側現在計画中也含めて5ヶ所

### 3. 提 案

ここまで色々な提案がなされてきましたが、既存の施設の見直しや町全体の見直し等は何も話題になりませんでした。

今、産業道路より海側の地域では、重厚長大をうたい文句にして都市を構成して来た歪みが山積しています。『大気汚染日本一』『ゴミの不法投棄』『放置車両の増大』等々と、真剣に改革を望む

1、大気汚染 産業道路沿い、川崎区内約8km左右500m以内には11ヶ所もの学校が点在しています、文教地区と言っても過言では無い位です。そのこが『大気汚染日本一の地域です』

2. 産業道路東側には最終末処分場が建設中の物や計画中也含めて5ヶ所も有り、ある町の町会長がこの町はゴミ捨て場と表現

この他にも粗大ゴミの不法投棄や車輛の乗り捨て等と、町を活性化を論じる以前の問題が山積しています。

#### ★長期的計画事業

長期的に企業と提携して用地の借用や交換してでも区画整理を進めたり道路整備を進めてハイテク企業を呼び込む為の、都市整備計画を根本から見直しを計る。

重厚長大産業一本槍で来た、工都川崎の汚いイメージを一新しなければ、企業は愚か住民からも段々と阻害されて行く様だ。

誰もが住んでみたい、住んでみたい『魅力有るまち』を作る努力をして行きたい。

○市民に出来ること・市民がすること

美化運動で公園花一杯運動を展開、ゴミ不法投棄者の告発運動、

○行政に期待したいこと

『ゴミゼロ』都市を宣言、市条例を改正しゴミ不法投棄や放置車両者を厳罰を望む不法投棄多発箇所にテレビカメラの設置、夜間パトロールの実施、

○短期的に出来ること

『ゴミゼロ』運動の展開、既設設備の再生計画

○長期的な取り組みが必要なこと

臨海部の再開発の区画整理を含んだ長期計画の実行、住宅地の防災を見越した区画整理、多の地域より地価が多少高くても魅力があれば住居者が増えるのでは